

くまもと夢づくりマガジン

☆☆

第94号 (2014年5月発行)

☆☆

今号も、商工観光労働部に関する様々な話題などの内容をみなさんにお届けします！！

【CONTENTS】

■■■トピックス■■■

- ★[新任役職者紹介](#)
- ★[産業政策顧問5名、産業技術顧問1名が就任されました！\(産業支援課\)](#)
- ★[「働く女性のための講演会」を開催しました！\(労働雇用課\)](#)
- ★[平成26年度高等技術専門校入校式を挙行了しました！\(高等技術専門校\)](#)
- ★[第18回技術短期大学校入学式が行なわれました！\(技術短期大学校\)](#)
- ★[ハイコムウォーター株式会社が南阿蘇村に工場新設！\(産業支援課\)](#)
- ★[「株式会社エーブルが八代市に事業所を増設！」\(企業立地課\)](#)
- ★[リーディング育成企業を認定しました！\(産業支援課\)](#)

■■■お知らせ・募集■■■

- [中小企業向け省エネルギー設備導入の補助金募集を行っています！！](#)
(エネルギー政策課)
- [「くまもと商人\(あきんど\)リーダー塾」の受講生募集を開始します！](#)
(商工振興金融課)
- [グリーンエネルギー\(再エネ、省エネ等\)に関する国の支援制度の御案内](#)
(九州経済産業局資源エネルギー環境課)(エネルギー政策課)
- [企業の若年技能者向けに「ものづくりマイスター」を派遣します！](#)
(熊本県技能振興コーナー)
- [がんばる中小企業の皆様をサポートします！](#)
～チャレンジサポート中小企業経営力強化支援事業のご案内～(商工振興金融課)
- [省エネセンターの『無料』省エネ診断・節電診断サービスを御案内します！](#)
(一財)省エネルギーセンター(エネルギー政策課)
- [「ものづくり人材の育成や確保のご相談は『産業人材強化支援センター』へ」](#)
(産業人材育成課)
- [『くまもと県民節電所サイト』に参加しましょう！\(エネルギー政策課\)](#)

■■■トピックス■■■

★新任役職者紹介



総括審議員兼政策審議監兼商工政策課長

高口 義幸（こうぐち よしゆき）

●これまでの勤務部署

3月まで新産業振興局長として2年間、地場企業振興、企業誘致、エネルギー施策を担当していました。県庁生活37年目になりますが、そのうちの26年を商工行政に携わってきました。支援していた企業の経営が厳しくなったり撤退したりすると自分の努力不足を痛感する一方、企業が増設を行ったりするとホッとします。

●抱 負

商工観光労働部の職員が円滑に仕事が進められるよう部内の調整や他部局・関係団体等との調整をしっかりとやっていきたいと思えます。最近の景況観はやや明るさもありますが、企業の撤退や規模縮小などの対応では多くの関係者の協力・連携で乗り越えなければならないと思っています。

また、国では小規模基本法案の審議が進められていますが、事業承継をはじめ小規模企業の皆様方に新たな視点からの支援ができればよいと思っています。

●趣 味

唯一の趣味は、ジョギングです。昨シーズンは5回フルマラソンを走りました。といっても”ファンラン”です。このメルマガが出るころは、阿蘇カルデラスーパーマラソンも終わっているかもしれませんが、3月から3か月間で600kmをノルマにして練習しています。



商工労働局長

宮尾 千加子（みやお ちかこ）

●これまでの勤務部署

健康福祉、市町村行政、農政、人権、熊本市派遣、秘書などのほか、この10年以上は、商工観光労働部と環境生活部を行き来しています。

昨年度は、地球規模で水銀使用削減をめざす国連主催の「水銀に関する水俣条約外交会議」を熊本市と水俣市で開催し、世界140か国・地域から閣僚級を含み1000人以上の参加者をお迎えしました。

商工観光労働部では、これまで企業誘致や観光、くまもとブランド推進などに携わり、商工労働局（商工振興金融、労働雇用、産業人材育成）の分野は初めてです。

●抱 負

熊本県は、企業数で99.9%、従業者総数で90.9%が中小企業です。中小企業の元気が、そのまま地域や熊本全体の元気につながります。

中小企業等の支援、若者・高齢者・障がい者雇用、ワークライフバランス、ものづくりに不可欠な産業人材の育成など、課題や悩みを共有したり、一緒に方策を考えたりして、一步一步前進することができればと思っています。

県庁に限らないのでしょうか、どこの職場もオーバーワーク気味の方が多いですね。外部の方から、「県庁職員、いつも忙しそうで疲れているみたい。」とご心配いただくこともあります。皆が、メリハリをつけて休暇をとりやすくなるような環境づくりも、私達の仕事の一つですね。

●趣 味

旅行と映画が大好きです。ともに「非日常」の世界に浸れるからでしょうか。

ちょっと古いですが、「刑事コロンボ」は作品数70本余りすべて、ケーブルテレビやDVDで、最低4～5回ずつは観ています。

映画は、ホラー以外、何でも観ますが、一つだけ好きな作品を挙げるとすれば南アフリカのネルソン・マンデラ元大統領の生き方をテーマにした「インビクタス」（「負けざる者たち」の意 2009年作品）です。

アパルトヘイトはもちろん、真のリーダーとは、正義とは等々考えさせられる感動作品です。強く感じたことは、様々な対立を乗り越えるのに大事なものは、「力」そのものではなく、「共感力」なのだ、ということでした。



新産業振興局長

奥園 惣幸（おくその ふさゆき）

●これまでの勤務部署

前任は産業支援課長。商工観光労働部は9年目（通算は15年目）になります。それ以外の部局としては、環境、地域振興が比較的長い感じですが。

●抱 負

最近、座右の銘は「恒心恒業」と言っています。孟子の言葉ですが、恒心（どんな時でも変わらない心）には恒業（生活を支える安定した職業）が必要だという意味です。商工行政は企業の利潤を前提に成立していますが、単に経済の豊かさだけを追いかけているのではなく、豊かな郷土づくりの基盤となる「なりあい」を作っていることに、誇りを持ちたいと思っています。

●趣 味

学生時代から囲碁をやって40年以上になります。すでに上達の進化は止まっていますが、最近、子供たちの囲碁普及の活動にお手伝いしています。段取り好きなんではないでしょうか。こちらの方が向いているようです。

興味のある方は、局長室に碁盤がありますので、お相手しますよ。



観光経済交流局長

渡辺 純一（わたなべ じゅんいち）

●これまでの勤務部署

前任は、観光課長でした。13年連続で、商工観光労働部勤務です。この間、産業支援、産学連携、観光、物産、企業誘致業務に従事してきました。特に企業誘致は、東京事務所も含め6年、観光は、5年間の勤務となります。

33年の県庁勤務のうち商工分野は、18年目となります。

●抱 負

観光経済交流局には、観光課、国際課、くまもとブランド推進課があります。これまで培ってきた、商工分野での人脈等をフルに生かし、上司である「くまモン」営業部長とともに、熊本をしっかりとプロモーションしてまいります。

●趣 味

体を動かすことは不得意なので、主にスポーツ観戦です。サッカーが好きなので、2002年日韓ワールドカップでは、埼玉スタジアムの日本、ベルギー戦を観戦しました。間もなく開催されるワールドカップが楽しみです。眠れない日々が続きそうです。

また、読書も好きです。図書館に行き、新刊書を中心に作家、老若男女、ジャンルを問わず、手当たり次第に借りて読んでます。面白いと思った本が、文学賞の候補になると密かに悦に浸っております。（最近では、伊東潤「王になろうとした男」が直木賞候補になりました。）



労働雇用課長

松岡 正之（まつおか まさゆき）

●これまでの勤務部署

3月までは水俣病保健課で特別措置法に基づく被害者救済事務に関わりましたが、商工観光労働部は平成17年の経営金融課以来2度目の勤務となります。

商工部以外では昭和61年入庁以降、土木、衛生、農政、総務、福祉、企画、環境など多くの部局を経験させていただきました。振り返ると事業の企画立案や県立施設改廃等のプロジェクト、計画策定等の業務に比較的多く従事してきました。

●抱 負

労働行政は、生活の基盤となる働く場所や生活の質に大きく影響します。熊本で生まれ育った若い人たちが地元で就職し、それぞれの夢をかなえられるよう、また、性別や年齢等に関わりなく誰もが安心して働くことができる環境づくりに向けて、課員一丸となって全力で取り組みたいと思います。もちろん、職員のワーク・ライフ・バランスも大切にしながら頑張ります。

●趣 味

中学時代からソフトテニスを続けています。高校時代には何度かインターハイ等に出場しましたが、最近は月2、3回のお楽しみ練習と競技団体の世話役など、若手の育成等を楽しんでいます。県庁の硬式テニス大会にも軟式グリップで非公式？に参戦し、気分転換を図っています。



産業人材育成課長

石貫 秀一（いしぬき しゅういち）

●これまでの勤務部署

入庁後35年目となりますが、企業誘致や物産振興、商工振興を担当し、平成24・25年度と技術短期大学校勤務となり、今年度で人材育成分野が3年目となります。通算すれば、商工観光労働部勤務が12年目です。このほか、文化企画や広報関係、市町村派遣も経験しています。

●抱 負

少子化ということも相まって、‘若年者のものづくり離れ’と言われていますが、前任地でもそのことの実感がありました。以前に比べ、子供の頃に地域の生活の中で、ものづくりに触れる機会が少なくなっていることが、その一因として考えられます。このことから、小・中学生はもとより、未就学の子供たちに対する体験学習など、小さい頃からものづくりに触れられる機会が増えていくよう、しっかり取り組んでいきます。

●趣 味

基本的に体を動かすことが好きで、テニス、バドミントンなどを続けています。また、腰痛対策のため、一時はウォーキングや水泳にはまっていましたが、その延長で、現在、スロージョギングに目覚めています。ほかにも、4輪や2輪のオートモビルに興味があり、天気の良い休日には、ふらりと出かけたりしています。囲碁も好きですが、最近是对局する機会もなく、日曜お昼のプロ対局を観戦して楽しんでいます。



産業支援課長

古森 美津代（ふるもり みつよ）

●これまでの勤務部署

商工観光労働部内の産業人材育成課から、部内異動でビックリしました。その前は、地域振興や水俣病関係などの地域に密着した仕事に携わってきました。

合併前の旧鹿本町役場で、2年間、一人一人の住民の顔が見える仕事をしたことが、貴重な経験になっています。

●抱 負

これまでは、産業振興を“人材育成”の面から関わってきました。その中で、景気や産業施策と表裏一体であることを改めて痛感し、その動向を注視していました。

今回は、産業振興そのものに携わることになりましたが、これまでの“現場主義”の理念を貫き、真正面から取り組んでいきたいと思えます。

●趣 味

ゆっくりと長～い時間をかけて走るジョギング。年に1～2回走るフルマラソンは、全てのことが吹っ切れて楽しいです。

それと、ライフワークになっている茶道と華道。心が“無”になる瞬間、「お茶を点てている時」「お花を生けている時」、それが好きです。



エネルギー政策課長

村井 浩一（むらい こういち）

●これまでの勤務部署

今年度が県庁31年目ですが、商工観光労働部は初めての勤務になります。前職は、上益城地域振興局の次長です。これまでは、総務部、企画開発部、健康福祉部、環境生活部、林務水産部などで、色々な業務に従事してきました。

●抱 負

エネルギーは、県民生活や企業の生産活動を支える基礎的インフラであり、新エネルギーの導入促進や省エネルギーの取組強化などについて、県として果たすべき役割を県民の皆さんの協力を得て積極的に取り組んでいきたいと思っています。

私自身としては、仕事をするに当たって安易に喜んだり悲しんだりする心を戒めるために、折に触れ“人間万事塞翁が馬”を意識するようにしています。

●趣 味

日常的なジョギングを行ってメタボリック症候群からなんとか脱却することができましたが、最近はウォーキングをする程度に運動強度が落ちてきており懸念しています。それ以外にゴルフもしますが、スコアは経験年数に関係ないことを痛感しております。

読書は好きで、活字中毒気味だと思います。小説を中心に時間があれば本を読んでいます。以前は、購入することも多かったのですが、本が狭い部屋を占領することに苦情の声がありましたので、最近は、図書館を利用することも多くなっています。



観光課長

中川 誠（なかがわ まこと）

●これまでの勤務部署

- 企画振興部門が長いです。特に交通関連は通算 14 年(交通政策課、都市圏振興室、熊本市出向)。交通政策課では、陸・海・空 3 チームの隊長でした。外国エアライン・LCC との交渉、天草エアライン・おれんじ鉄道の運営、新幹線開業・豊肥線電化、空港ライナー・ICカード・地方バス・三県架橋等々とても良い経験(訓練)ができました。
- 商工部門は、大阪事務所(H18~19)だけです。大阪で営業に目覚めました。
- 他部門(環境文化企画室、人事課組織班・行政改革チーム、高齢者支援、芦北企画振興、芦北土木、鹿本税務)

●抱 負

- 口下手ですが、営業は嫌いではありません。知恵はありませんが、汗はかけます。
- 人との出逢いを大切に、国内・国外誘客、ｽﾎﾟｰﾂ大会・映画の誘致等に大活躍をしたいという妄想にふけています。
- 今年は、特に、「くまもと・ふろモーション」。熊本の温泉(お風呂)を、全国に、否、世界中に、ゆる～い感じで情報発信致します。
- また、ラグビーワールドカップ 2019 試合会場の熊本誘致や東南アジアにおける新たな誘客市場開拓等々に走り回ります。皆さん応援してください。

●趣 味

- なかなか上達しないテニス(週末は、親父仲間と一緒に坪井遊水公園で早朝練習中)
- 中学・高校サッカー部。高校では部活の合間に空手道場へ、大学は空手道部。
- 映画鑑賞(SF・ﾌﾞﾗｯｸ ﾟｰ ﾟﾞｰ ﾟﾞｰ SPY ﾏｸｼﾞ).etc。夫婦 50 割引重宝してます)
- 寺社仏閣巡り(大阪時代は、ほぼ毎週京都に通ってました)
- そして、カラオケ歌合戦(昔の仲間とカラオケの秘密結社つくってます)

[▲目次へもどる](#)

★産業政策顧問5名、産業技術顧問1名が就任されました！

熊本県では、全国の地域間競争が激化する中で、本県の経済産業の活性化を図るため、産業政策に関し高い見識を有し経験豊富な方に、産業政策顧問および産業技術顧問として就任頂き、本県の産業施策に対するご助言やご協力を頂いております。

この度、4月1日付けで、産業政策顧問4名、産業技術顧問1名、また5月1日付で産業政策顧問1名（計 産業政策顧問5名、産業技術顧問1名）が就任されました。

※任期は平成27年3月31日までです。

顧問紹介

産業政策顧問	加藤肇	・アイシン九州(株) 元代表取締役社長
	古賀光雄	・古賀マネージメント総研(株) 代表取締役 ・トーマツ・ベンチャーサポート(株) 元代表取締役
	岩津春生	・国立大学法人 熊本大学 監事 ・東京エレクトロン(株) 元シニアフェロー
	数佐明男	・(株)ホンダソルテック 元代表取締役社長
	坂井滋	・県産業技術センター 前所長 ・日産自動車(株) 元シニアエンジニア
産業技術顧問	柏木正弘	・県産業技術センター 元所長 ・(株)東芝 元首席技監

お問い合わせ先

新産業振興局 産業支援課

担当 道野（みちの）

TEL 096-333-2318

E-mail michino-r@pref.kumamoto.lg.jp

▲目次へもどる

★「働く女性のための講演会」を開催しました！

県では、ポジティブ・アクション（注1）の推進を支援するため、県内にお勤め、またはお住まいの働く女性の方等を対象に、「つながり、支えあうこと」と題して講演会を開催しました。

講師の野村順子さん（NPO法人くらしコンシェルジュ代表）の明るく親しみやすい講話に、「組織のリーダーとしての姿、そして家庭の母親としての姿が大変参考になった」「様々なことにチャレンジしていく勇気をもらった」等の声が聞かれました。

（注1）ポジティブ・アクション：職場で男女の間に生じている格差を解消するために、企業が自主的、積極的に行う取組み。具体的には、女性管理職の積極的な登用、女性の採用拡大、女性への教育訓練の実施、女性が働きやすい職場環境の整備等がある。

● 講演会概要

- ・平成26年3月15日（土）14：30～16：40
- ・城彩苑 湧々座（わくわくざ） 多目的交流施設（参加費無料、53名が参加）
- ・講演 講師：NPO法人 くらしコンシェルジュ

代表 のむら 野村 じゅんこ 順子 氏

演題：「つながり、支えあうこと」



お問い合わせ先

商工労働局 労働雇用課

担当 藤本

TEL 096-333-2339

E-mail fujimoto-hr@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★平成26年度高等技術専門校入校式を挙行了しました！

高等技術専門校は4月8日（火）に入校式を挙行了しました。

本年度は自動車車体整備科15名、電気配管システム科19名、総合建築科15名、販売実務科1年コース9名、販売実務科6か月コース3名、計61名の入校生を迎えてスタートとなりました。

式典では益田校長が、「皆さんの可能性は無限であると思います。日頃の学習や訓練に精一杯努力され、周りからの期待値を超えることを期待しております」と式辞を述べました。

また、入校生を代表して総合建築科の上山拓夢君が「専門校の校訓である「創意」「誠実」「努力」を心に刻み、先輩方に続くよう校則を守り、それぞれの目的に向かって、技能、技術の習得に精一杯努力することを、ここに誓います」と宣言しました。



写真：入校の誓い（益田校長と入校生上山君）



写真：入校生読み上げ（入校生61名）

お問い合わせ先

高等技術専門校 指導班

担当 垣下

TEL 096-378-0121

E-mail kakishita-t@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★第18回技術短期大学校入学式が行なわれました！

平成26年4月7日（月）、熊本県立技術短期大学校第18回入学式が99名の新入生を迎えて挙行されました。

里中忍校長からは「是非、今日この日の喜びを忘れずに、一日一日を大切に、学習と技能習得に真摯に取り組んでください。皆さんは無限の可能性を持った技術者の卵であり磨けば磨くほど輝く宝石の原石です。県民をはじめ産業界、経済界の方々は大いなる期待を寄せています。」との式辞がありました。また、小野泰輔副知事より告辞、熊本県議会議長前川収様より祝辞をいただきました。

新入生の名前一人一人を1年生の担任が読み上げたのち、入学生総代の精密機械技術科、澤山純弥君が「先生や友人との出会いを大切に、自ら積極的に勉学に励み、知識や技術を身に付け、技術者として、また人間として大きく飛躍できるよう、真摯に努力することを誓います」と宣誓を行いました。



新入生の様子



里中校長による式辞



小野副知事による告辞



前川県議会議長からの祝辞



入学生総代による宣誓

お問い合わせ先

熊本県立技術短期大学校 教務学生課

担当 末永

TEL 096-232-9700

[▲目次へもどる](#)

★ハイコムウォーター株式会社が南阿蘇村に工場新設！

ハイコムウォーター株式会社の工場新設に伴う地場企業立地促進補助金に係る適用事業所の認定書授与式が、平成26年4月28日（月）に熊本県庁にて行われました。

ハイコムウォーター株式会社（本社：熊本市）はミネラルウォーターの製造・販売を目的として平成25年2月に設立された会社です。

このたび、南阿蘇村にミネラルウォーター製造工場を新設され、全国に南阿蘇の新鮮な地下水を販売されることとなりました。

今年11月に操業開始し、13名の新規雇用が予定されています。なお、近く本社も南阿蘇村に移転される予定です。



【認定書授与式の様子（4/28）】

【ハイコムウォーター株式会社】

- 本社所在地 熊本市中央区水前寺6-27-25
- 代表者 代表取締役 甲斐 達也
- 事業内容 ミネラルウォーター製造・販売
- 資本金 1,000万円（平成25年2月現在）
- 従業員数 5名
- 設立 平成25年2月

お問い合わせ先

新産業振興局 産業支援課

担当 田上

TEL 096-333-2319

E-mail sangyoshien@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★「株式会社エーブルが八代市に事業所を増設！」

株式会社エーブルの事業所増設に伴う立地協定調印式が、平成26年4月30日（水）に熊本県庁にて行われました。

株式会社エーブルは、平成3年操業、八代市新港町に本社を置かれ、精肉・水産物の加工販売事業、物流事業を行われています。

この度、本社に隣接する県営八代外港工業用地内に敷地の一部を拡張され、物流センターを増設されることとなりました。

今年9月に操業を開始され、約100名の新規雇用を予定されています

【株式会社エーブル】

- 所在地 八代市新港町3丁目9番地8
- 代表者 代表取締役 増永 幸雄
- 事業内容 製造加工及び物流加工事業
- 資本金 100百万円
- 従業員数 829人（平成25年3月現在）
- 設立 平成3年10月



【写真】

- (中央)株式会社エーブル 代表取締役 増永 幸雄 氏
- (右) 八代市長 中村 博生 氏
- (左) 熊本県商工観光労働部長 真崎 伸一

お問い合わせ先

新産業振興局 企業立地課

担当 高松

TEL 096-333-2328

E-mail kigyouricchika@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

★リーディング育成企業を認定しました！

熊本県では、熊本経済上昇のため、成長可能性の高い県内中小企業をリーディング育成企業又はサブ・リーディング育成企業として認定し、総合的かつ継続的に支援することで、将来のくまもと経済をけん引していくリーディング企業へと育成する取組を行っています。

この度、5月26日付けで、リーディング育成企業として2社、サブ・リーディング育成企業として1社を新たに認定しました。

認定企業には、産業支援機関、金融機関等のサポートチーム等による重点的な支援を実施し、成長を後押しします。

区分	企業名	成長計画のテーマ
リーディング 育成企業	株式会社TOP	(非公表)
リーディング 育成企業	株式会社ワイズ・リーディング	医師の診断効率を上げるシステムの開発と、診断レポートの品質を管理する仕組み作りを行い、医療の質の向上に努める
サブ・リーディング 育成企業	株式会社くまもと健康支援 研究所	少子高齢化／地域包括ケア時代における在宅療養サポート企業への成長

現在の認定企業は、リーディング育成企業 35 社、サブ・リーディング育成企業 13 社です。
(<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/57/leading-list.html>)

次回のリーディング育成企業の認定申請受付は、平成 26 年 10 月頃に行う予定です。
(<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/57/leading2.html>)

また、認定企業への支援策の一つである「リーディング企業育成支援事業費補助金」の平成 26 年度の交付先を以下のように決定しました。

区分	企業名	補助事業テーマ
リーディング 育成企業	峯樹木園	全国初の工場周年無菌養蚕システムによるサナギタケ冬虫夏草並びに関連商品の開発・販売
		お問い合わせ先 新産業振興局 産業支援課 担当 納（おさめ）、道野（みちの） TEL 096-333-2318 E-mail osame-m@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

■■■お知らせ・募集■■■

●中小企業向け省エネルギー設備導入の補助金募集を行っています！！

県では、県内の省エネルギー化を促進し、未来型エネルギーのトップランナーを目指すため、中小企業や各家庭における省エネ設備等の導入支援を行っています。

県内の中小企業者の皆様におかれましては、省エネによるコスト削減にもつながる当補助金を御活用いただきますよう、申請をお待ちしています。

併せて、「住宅向けの省エネ補助金」の募集もしていますので、御家庭からの申請もお待ちしています。

■省エネ設備導入補助金の概要

○中小企業等向け（20,000 千円）

- ・補助予定件数：20件程度
- ・補助金額：設備費等の1/3（上限100万円）
- ・補助対象設備：（必須）スマートメーター
（選択）LED照明（有機EL）等、太陽光発電（自家消費）地中熱利用システム、蓄電池、その他知事が適当と認める機器

○住宅向け（29,000 千円）

- ・補助予定件数：220件程度
- ・補助金額：10万円、13万円、30万円（補助対象設備で異なります。）
- ・補助対象設備：（A）エネファーム、地中熱利用システム、蓄電池のいずれか1つ以上
（B）上記（A）及び太陽光発電システム
（C）ゼロ・エネルギーハウス

★詳しくは、県ホームページをご覧ください。エネルギー政策課におたずね下さい。

★予算枠には限りがありますので、ご注意ください。

（中小企業等向け省エネ補助金）

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/157/26-tyuusyoutokigyou.html>

（住宅向け省エネ補助金）

<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/157/26-jyuutaku.html>

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 中津海

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●「くまもと商人（あきんど）リーダー塾」の受講生募集を開始します

商店街は、地域コミュニティや文化、まちづくりの担い手等の社会的機能を有し、地域の活性化にも大きな役割を果たしており、最近は、「買い物弱者対策」や「子育て支援」等への対応も期待されています。

このような中、これらを今後も継続して行っていくために必要となるのは、何より商店街活性化を牽引していく「人」ですが、現実には、中心的人材が高齢化し、活動の継続も危ぶまれる状況となっているところが多く、特に町村の商店街は危機的状況にあります。

そこで熊本県では、商店街活動の充実・強化を図り、本県商業の活性化を推進するため、商店街で自立的・継続的に活動できる次世代のリーダーを育成することを目的に「くまもと商人リーダー塾」を平成23年度から実施しています。

募集人員は15～20名程度、受講料は無料で、7月から先進地視察を含め9回程度開講します。

募集期間は5月下旬～6月中旬の予定です。

平成23年度から今までに合計38名が「熊本まちなかリーダー」として認定され、修了生はそれぞれの商店街の活性化のために活躍されています。

お問い合わせ先

商工労働局 商工振興金融課

担当 西

TEL 096-333-2316

E-mail shoukoukinyuu@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●グリーンエネルギー（再エネ、省エネ等）に関する国の支援制度の御案内

九州経済産業局は、グリーンエネルギーに関連する施策情報等を関係機関の協力を得て、九州の各企業、事業者等に情報提供を行うため、九州グリーンエネルギー産業推進協議会を設立しました。

当協議会では、各企業、事業者役に役立つ主な支援施策を関係省庁横断的にまとめ、情報提供を行っておりますので、ご活用ください。

詳細は以下のURLでご確認ください。

http://www.kyushu.meti.go.jp/green_sangyou/index.html

お問い合わせ先

経済産業省九州経済産業局

資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課

エネルギー環境広報室

TEL 092-482-5468

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 中嶋

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●企業の若年技能者向けに「ものづくりマイスター」を派遣します。

「熊本県職業能力開発協会」では、若者のものづくり離れ・技能離れ対策として、平成25年度から「熊本県技能振興コーナー」を開設し、県内中小企業・教育施設などを対象として若年技能者の人材育成に関するご相談をお受けしています。

また、企業の皆様のご相談を受けて、中央技能振興センターが認定した「ものづくりマイスター」を派遣する若年者に対する短期・長期の実技指導も行います（講師料無償）。

対象分野は100を超える建設業および製造業に該当する職種です。

他にも、若年技能者の人材育成に関する各種情報提供や設備等のコーディネート等も行いますので、お気軽にご相談ください。

また、実技指導を行う「ものづくりマイスター」も併せて募集しています。

詳しくは、熊本県技能振興コーナー（熊本県職業能力開発協会内 096-289-5015）までお問い合わせください。

※「ものづくりマイスター」

技能検定特級、一級、単一級等の技能士等で15年以上の実務経験があり、技能の継承や後継者の育成に意欲をもった方を認定しています。

■熊本県職業能力開発協会ホームページ <http://www.noukai.or.jp/index.html>

お問い合わせ先

熊本県技能振興コーナー

(熊本県職業能力開発協会内)

担当 重石、荒瀬

TEL 096-289-5015

E-mail shigeishi@kumamoto-noukai.jp

[▲目次へもどる](#)

●がんばる中小企業の皆様をサポートします！

～チャレンジサポート中小企業経営力強化支援事業のご案内～

熊本県では、県内企業の活性化を目指すため「チャレンジサポート中小企業経営力強化支援事業」を実施し、地域を支える中小企業の経営力強化の取り組みやこれから創業を目指す方、中小企業者から事業を引き継いだ方などを積極的に支援しています。

1. 創業・事業承継の掘り起こしから開業後のフォローアップまでの一貫した支援
経営力強化支援セミナー、創業者フォローアップセミナー、経営力強化支援セミナー交流会、創業者・事業承継者支援専門家派遣
2. 経営革新に取り組みたい企業への支援
経営革新計画作成専門講座、経営革新フォローアップ交流会、経営革新フォローアップ専門家派遣、ビジネスマッチング事業の開催
3. 新たに創業する方や事業を承継された方のための融資制度
 - ・創業者支援資金（詳細は、以下の県ホームページをご覧ください。）
<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/58/sougyou-ippan26.html>
 - ・事業承継者おうえん資金（詳細は、以下の県ホームページをご覧ください。）
<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/58/syoukei.html>
4. 経営改善・経営力強化に取り組みたい方のための融資制度
 - ・チャレンジサポート資金（詳細は、以下の県ホームページをご覧ください。）
<http://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/58/challeng.html>

※創業者支援資金、事業承継者おうえん資金、チャレンジサポート資金については、必要に応じて、税理士、公認会計士、弁護士、中小企業診断士など、専門家の経営支援を無料で受けることができます（回数に制限があります）。

これらの事業を商工団体と連携して実施しています。経営革新に取り組みたい方や、創業や事業承継をお考えの方は、お近くの商工会議所、商工会にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ先

商工労働局 商工振興金融課

担当 川口、八岡、橋本

TEL 096-333-2314

E-mail shoukoukinyuu@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●省エネセンターの『無料』省エネ診断・節電診断サービスを御案内します！

省エネセンターでは経済産業省から補助金の交付を受け、「無料の省エネ診断(燃料・電気)」及び「無料の節電診断(電気のみ)」を実施しています。

これらの診断では、診断実施後に「改善提案・その効果・積算根拠等を記載した診断報告書」を送付するとともに、説明にも伺っています。

なお、各事業所様は受診されても改善提案どおりに実施する義務を負うものではないので、お気軽にお申込みいただけます。

次のURLをご参照いただければ、申込書が掲載されていますのでご利用下さい。

<http://www.shindan-net.jp/service/index.html>

また、お気軽に省エネルギーセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先

一般財団法人省エネルギーセンター九州支部

担当 村上、杉野、渡辺

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-11-5 アサコ博多ビル 10階

TEL 092-431-6402 FAX092-431-6405

Eメール n.murakami@eccj.or.jp

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 中嶋

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●「ものづくり人材の育成や確保のご相談は

『産業人材強化支援センター』へ」

熊本県では、(公財)くまもと産業支援財団に「産業人材強化支援センター」を設置し、コーディネーターがものづくりに係る人材育成の様々な相談をお受けしています。

また、ポータルサイト「ジョブチャンネルくまもと」では、ものづくりの人材育成に関するセミナーや助成等の情報を提供しています。

ポータルサイト内のフォームからは人材育成に関する個別の相談もお問い合わせいただけます。

産業人材強化支援センターはこのようなことをやっています・・・

▶企業の要望に応じた社員研修や講座を紹介します。

▶社員や生徒、学生に見せたい専門的な現場や他企業の工場見学等を仲介します。

▶人材のあっせんはできませんが、ご相談窓口、Uターン情報窓口を紹介します。

▶企業が主に自社内で実施する計画的な技術指導・教育訓練に対し、外部講師を派遣するなど人材育成を支援します。

ものづくりに関する人材育成でのお悩みがあれば、まずはメールや電話でお気軽にご相談ください。コーディネーターから連絡を差し上げます。

■ポータルサイト「ジョブチャンネルくまもと」

☞ <http://www.kmt-ti.or.jp/job/>

■メールでのご相談は以下の URL から（ポータルサイトの問い合わせフォーム）

☞ <http://www.kmt-ti.or.jp/job/contact/index.html>

■産業人材強化支援センター

〒861-2202

上益城郡益城町田原2081番地10（公益財団法人くまもと産業支援財団 内）

コーディネーター：上野、小山

電話：096-289-2438

E-mail: ueno@kmt-ti.or.jp

お問い合わせ先

商工労働局 産業人材育成課

担当 田尻

TEL 096-333-2342

E-mail tajiri-k-da@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

●『くまもと県民節電所サイト』に参加しましょう！

くまもと県民節電所サイトは、県民、県内企業の皆様の節電の取組みを応援するコミュニティサイトです。

このサイト上で、皆様の節電の取組みを登録していただくと、サイト内で自動的に集計し県内の総節電量が一目でわかる仕組みになっています。その他、当サイトでは、省エネに関する様々な情報提供サービスを行っております。ひとりひとりの取組みは小さくても、みんなで力を合わせれば、大きな発電所に匹敵する電気量を創り出すことができます。皆様ふるってご参加下さい。

また、当サイト登録者を対象に、夏と冬において節電の取組みを一層推進するため「省エネキャンペーン（仮称）」を行う予定です。キャンペーン参加者にはくまモングッズを進呈する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



詳しくはこちら↓

<http://kumamoto-setsuden.jp/portal/>

お問い合わせ先

新産業振興局 エネルギー政策課

担当 中嶋

TEL 096-333-2320

E-mail eneseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)

♪♪編集後記♪♪

その日、私は買ったこともない宝くじを買いました。

無論遊び半分で買ったのですが…奇跡は起こってしまったのです！

…当選したのです。それも信じられないくらいの巨額……！！手が震えました。

当然その日は親族を集めての祝勝会（人生の？）！！

当選したお金はいくら親族にばらまこうが一向になくなる気配がありません。

明日からどう豪遊しようかと、このときの私はとても幸せでした。

もうこんな夢のような夢は見たくありません。（了）

《「くまもと夢づくりマガジン」にどしどしご提案ください！！》

「〇〇〇のような内容を追加して欲しい」「△△△の内容についてもっと知りたい」「□□□のようにすると、もっとメルマガが良くなる」など、皆さまのご提案や記事に対す

る意見・感想がありましたら下記アドレスに、どしどしお寄せください。提案等は今後のメールマガジンの作成に反映させていきたいと考えています。

また、新規配信を希望される方も下記アドレスにメールアドレス、氏名、住所、電話番号を記載のうえ、お申し込みください。お待ちしております。

◆熊本県商工観光労働部メールマガジン「くまもと夢づくりマガジン」

発行元 熊本県商工観光労働部

住 所 〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18-1

T E L 096-333-2312

E-MAIL shoukouseisaku@pref.kumamoto.lg.jp

[▲目次へもどる](#)
